



オーダーミニを低価格短納期で可能にしたお店

インペリアルクラフト大阪/大阪・箕面市

tel.072-720-6780 <http://www.imperials.jp>



大らかな笑顔と楽しい話術で取材に答えてくれる辻代表。メカニックとしての腕前だけでなく、レーサーとしても凄腕、さらにはエンジニアとしての顔をもつ、多才な人だ。



'96 ROVER MINI 1.3i COOPER Mk1仕様 1.700.000yen

オーダーで作上げたプレミアムプロダクト・ミニの一台。ボディカラーはサーフブルーにペイントされ、エンジンはキャブに換装。オースチン・ミニクーパー仕様に仕立てられた、オシャレで爽やかなルックスが魅力だ。



インテリアは純正シートをレザーとファブリックのコンビで張り替え、ステアリングはモモのモンツァを装着。ドアは角丸に加工されているが、アウターヒンジはダミーだ。耐久性を考えて、オーナーと辻代表が相談して決めたことである。夏の使用を考えて、吊り下げ式のクーラーも装着。

「ウチで販売しているミニの9割は、オーダーメイドのプレミアムプロダクトミニですね。お客さんは、以前ミニに乗られていた方が多くて、お子さんが出来たなど事情があってミニを手放された方が再びミニに乗れる状況になったというケースが目立ちます。以前は故障に泣いた方が、次に乗るなら新車並のクオリティのミニを、ということでオーダーメイドされるようです。ただ、仕様に関しては漠然と考えている方が多いので、こちらで提案して、その上で細かい仕様をお好みで決められるという方法でご注文いただいています」。

辻代表の滑らかな口調に、吸い込まれるようにオーダーしてしまいそうだが、人気の理由は決して営業トークに乗せられるのではなく、その内容が魅力的だからだ。

「製作納期は通常は2ヶ月ですが、時には1ヶ月で納めてしまうこともあります。予算は150万円からですが、Mk1仕様にしても200万円以下で可能です」。

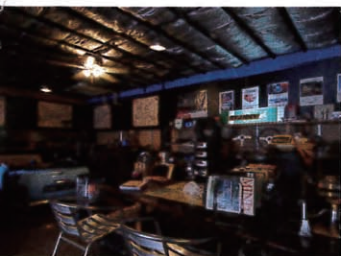
なお、リプロダクト・ミニには1年間の保証も付く。これほどの短納期、低予算を可能にしているのは、塗装工程まで自社で行っているからだ。

「しかも塗料はデュポンを使用しています。安くてもクオリティを追求できるのは、私自身も手を動かしているからです」。

全国からオーダーが来るのも頷ける。左のサーフブルーのミニはオーダーで製作した1台だが、ドアは角丸にしていながら、アウターヒンジはダミーなんだそうだ。

「アウターヒンジを取り付けることも可能ですが、経年変化でドアが下がってくると、ドアとボディの塗装に傷が付くことがあります。このミニのオーナーさんは、それを嫌ってダミーヒンジを選択しました。カスタムする場合は良い部分だけでなく、そのデメリットも最初に説明するのがウチのやり方なんです」。

日本の気候を考えるとビンテージミニでもクーラーを付けることを勧めることも多い。長く乗り続けてもらうために、本当にユーザーのことを考えてくれるのだ。



インペリアルクラフト大阪のファクトリーとその2Fにあるウェイトングスペース。密度感の高いミニ好きのための空間だけに、ここを落ち着くと感じる人も少なくないはずだ。



OTHER SPECIAL SHOP 02

オーダーミニオンリーのこだわりショップ

オートメモリー/兵庫県・神戸市

tel.078-735-1672 <http://www.automemory.co.jp>

「10年以上前からミニを仕入れても、そのまま販売することはありません」と語る山田店長。中古車はオーダーミニしか販売しないという。「ベース車は部品としか見ていないので、150万円からオーダーでミニが作れます。ただし納期は3ヶ月は見て下さい」。塗装屋さんの入庫状況や仕様によって納期は左右するが、総じてリーズナブルなオーダーミニを作ってくれる店だ。



OTHER SPECIAL SHOP 03

钣金塗装まで自社で行なうこだわりのMkIIIが魅力

プラザNYH/京都府・福知山市

tel.0773-33-4385 <http://www.plazanyh.jp>

京都府福知山市にあるプラザNYHも作り込んだミニの製作が得意なショップだ。最近ではキャブクーパーをベースにMkIII仕様を製作しているが、お客さんはインジェクションミニも多いとか。「現在は'97年式をベースにMk1仕様も作っていますし、バンをベースに1台製作しています」。钣金塗装まで自社で行なうため、こだわりの仕様がリーズナブルに実現できるのも強みだ。

